

今回は1学期の終業式で子どもたちに話したことを掲載させていただきます。

1学期の始業式に私が話をした内容を覚えている人はいますか。

そうですね。実はこんな話をしました。

4月になり、新しい環境、新しい人間関係、新しい肩書きになった自分を見つめ、不安になっている人に対して、ミュージシャンのGACKT（ガクト）さんの言葉を引用しましたね。「未来は、あなたの『思考』と『行動』でしか変わらない」と述べ、その上で最後に「動け！」と締めくくっていました。

そして私は、「think」と「move」考えて動ける、行動できる中学生になってほしい、そして、自分のまわりや世の中をしっかりと見つめ、考え、そして動く、行動に移してください。ということを言いました。皆さんのこの1学期の自己評価はどうだったでしょうか？深く「考え」そして「動き」ましたか？

そして、今日はもう1つお話があります。これは昨年度の夏にもお話ししました。

夏休みの間の3回「黙祷」のことです。3年生にいたっては実はこの話は3回目になります。

夏休みに入って1番目に黙とうをする日は**8月6日**です。時間でいうと**午前8時15分**。今年のこの日は登校日になっています。そしてこの時間、皆さんと一緒に黙祷をします。

1945年、今から81年前のこの日のこの時間に、人類の歴史上初めての核兵器、原子爆弾が広島市に落とされました。さらにその3日後、**8月9日午前11時2分**に今度は長崎市に原子爆弾が落とされました。このことは3年生のみなさんは修学旅行で学習しましたね。さらに、事前学習ではヒロシマ、ナガサキのこの2度の被爆を経験された人のお話を伝承者の方（稲塚さん）から聞きましたね。

これらの原子爆弾の被害だけでなく沖縄や太平洋上の島々、そして東京や大阪など日本の各主要都市や日本の周辺の国々の多くの都市でもたくさんの人々が亡くなって、この「太平洋戦争」は1945年**8月15日**に終わりました。兵隊も民間人もたくさんたくさん尊い命が亡くなりました。この戦争の「終わり」、そしてこの戦争に「負けたこと」を告げるラジオの放送がその日の**正午**に流れました。この戦争で結局300万人以上の人の命が奪われたのです。

ここで一度整理をしますと「黙祷」の1回目はヒロシマの日8月6日の午前8時15分。2回目はナガサキの日8月9日の11時2分。そして3回目は終戦の日8月15日の正午に「黙祷」をするのです。

この3日のそれぞれの時間にそのことを思って「黙祷」をします。平和な世の中でもっともっと生きたかったけれど惜しくも亡くなっていった人のことを想うのです。

私はこの国日本が戦争を絶対にしない国になってほしいと思っています。戦争をするということは「被害者」にもなり、「加害者」にもなりうるということです。

今の世界の情勢はどうでしょう？みなさんはどれだけのことを知っていますか？

戦争が起こって幸せになる人はだれ一人としていません。私はこの世界から戦争や紛争が無くなって、世界中のみんなが本当に平和に暮らせる世の中になってほしいと思います。

みなさんもこの夏休みに少しでもいいので、当時この日本で起こってしまったこの戦争や今も行われている現実を見つめてみたり、それを勉強してみたりしてほしいと思います。